



## 教育実践論文表彰 受賞おめでとうございます！

2月2日(火)、教育実践論文で各賞に入賞された方々の表彰に伺いました。受賞者の方々に、研究を進めるに当たっての思いや取り組みの成果等のお話を聞くことができました。優良賞を受賞された皆さんの喜びの声を紹介します。

### 優良賞受賞者の声

#### 校内研究の部 唐津市立外町小学校 「主体的に問題解決に取り組む児童の育成を目指して」

本校は、校内研究の主題を「主体的に問題解決に取り組む児童の育成を目指して」と設定して3年を終えようとしています。目指す児童像に近づくためには、児童が「問題を解きたい・考えたい・話し合いたい」と思うような導入段階・学び合い段階での工夫が必要であり、そこに焦点をあてて研究を進めてきました。研究を通して、児童に協働的に問題解決を図ろうとする姿勢が育ってきました。授業以外でも、児童の学習習慣の基盤づくりに取り組んできました。今回、論文にまとめることで改めて研究の難しさを学ぶことができ、今後の課題も見えてきました。本研究が、少しでも先生方の教育活動の一助になれば幸いです。



宮原純教頭(左)、砂後典之校長(中)  
新真一教諭(研究代表、右)

#### 校内研究の部 鳥栖市立鳥栖西中学校 「達成感を味わう授業の実現に向けた指導法改善」



伊東栄次校長(右)  
陣内彩教諭(研究代表、左)

本研究は、教師それぞれがもつ教科指導における知識や経験を、教科の壁を取り払い、全ての教師で共有することで、指導改善につなげたいという思いから始まりました。特徴は、「教科」ではなく「学年」グループで研究を行い、それぞれの研究成果を報告し合って全体で共有した点にあります。取り組む中で出た様々な意見を大切に、その都度実際の指導に生かしたことで、研究が活性化し教師全員が主体的に取り組むようになってきました。研究を通して、実際に生徒が授業を「分かる」と思うようになってきています。今後はその達成感を学力向上につなげる研究に取り組みたいと考えております。

#### 個人・グループ研究の部 田本嘉昭教諭(上峰町立上峰小学校) 「地域を大切にする児童を育成する社会科学習の工夫」

この度は優良賞をいただくことができ、本当に嬉しく思います。社会科は取り組みにくいという声があります。特に中学年は地域教材を扱うため、自治体や学校ごとに状況が異なります。そのような中でも、地域に生きる子供達が明日の地域を担うようになればと願い、今回は上峰町に伝わる伝統行事「米多浮立」についての実践を行いました。地域に伝わる、後継者不足が深刻な問題となり、伝統行事は姿を消しつつあります。そのような問題に子供達が関わり、地域をよりよくしていこうとする気持ちを育てていくことを目指しました。ご支援、ご協力をいただいた先生方、地域の方々に感謝を申し上げます。



田本教諭(左)

## 奨励賞受賞者の紹介

### 校内研究の部

#### 武雄市立武雄北中学校

「自己を見つめ主体的に生きる生徒の育成」



林正昭校長(左)  
内田和一教頭(研究代表、右)

#### 表彰に伺って…

教職員の皆さんの「夢プロジェクト」6年間の実践が伝わってきました。

### 個人・グループ研究の部

#### 松田洋子教諭(佐賀市立高木瀬小学校)

「ときめく心で造形する子どもを育てる図画工作科の指導」

#### 鶴田敦司教諭(佐賀市立高木瀬小学校)

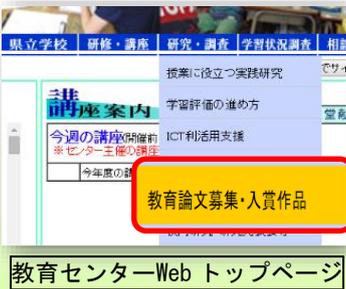
「読み書きにつまずきのある児童のアセスメントに基づく効果的支援の研究」



松田教諭(左)、鶴田教諭(右)

#### 表彰に伺って…

高木瀬小学校から2名の方が入賞されました！  
校舎改築に伴う引っ越し作業中のお忙しい中、対応していただきました。



3月には、優良賞の論文を教育センターWebに掲載します。今後の教育実践の参考になる内容ですので、是非ご覧ください。

また、同ページには論文作成上の留意点や書式モデルも掲載しています。教育論文の作成にご活用ください。

URL: <http://www.saga-ed.jp/shien/ronbun/>

**次年度も  
多数のご応募を  
お待ちしております！**

## ア・ラ・カルト ～ おすすめ図書、試行版サタセン～

### 所員のおすすめ図書

図書資料室では、最新の教育情報の提供のために、蔵書の充実を目指しています。社会科や教育相談・生徒指導に関する本も、今年度、新たに入荷しています。今回も、蔵書の中から所員おすすめの本を紹介いたします。

#### これからの社会科の授業づくり

##### 『澤井陽介の社会科の授業デザイン』(澤井陽介/東洋館出版社)

「なぜ、集めたゴミを燃やすのかな？」これは、ある4年生の授業で児童が発した疑問です。大人でも考えてしまいますよね。小学校の社会科では、児童がそのような社会の事柄(社会的事象)の意味を考え、理解する学習が求められています。本書には、児童が問いをもち、調べ、考え、理解する社会科の授業づくりのアイデアについて、具体例をもとに示されています。「主体的な児童を育てたい」「児童が楽しめる社会科の授業に変えたい」「児童の思考力・判断力・表現力を高めたい」などの先生方の思いを実現するヒントがきっと見つかる本です。

(小学校社会科担当 合瀬 一幸)

#### 教育相談・生徒指導の参考に

##### 『キレイやすい子の理解と対応—学校でのアンガーマネジメント・プログラム—』(本田恵子/ほんの森出版)

学校に「キレイやすい子」はいませんか？また、その子供の対応に困ったことはありませんか？

本書は、キレイやすい子供の行動特性の理解とキレイやすい子供への支援の実践が示されています。特に、教室でできるプログラムとして、校種別に「アンガーマネジメント」のワークと事例、学校における組織対応のステップなど、事例を通しての理解が深まりやすい構成になっています。

子供たちの感情を豊かに育て、「生きる力」を身に付けさせるために、是非、参考にしてください。

※『先生のためのアンガーマネジメント』(本田恵子/ほんの森出版)もおすすです。

(生徒指導担当 牟田 美弥子)

今年度の「試行版：サタセン小中音楽科」の取り組みを紹介します



付箋でお悩み相談も

平成 28 年度から実施するサタセン（サタデー・センター）の試行として、9月から月に1回、音楽科教師の交流研修会を開催しています。音楽科のサタセンには、県内各地のベテラン、中堅から若手の先生方、佐賀大学の学生まで幅広いメンバーが参加しています。これまでのべ 86 名の先生方に参加していただきました。参加者同士の交流も活発に行われており、文字通り、「交流研修会」になっています。校内において、音楽科の授業づくりや指導法に関わって相談できる環境が少ない中で、これからの音楽科教育について学び、考える場として、これからも毎月行っていきます。是非、お気軽にご参加ください。

【第1回】「歌唱指導（合唱指導）の基礎・基本」

『私、困っています』音楽科指導のお悩み相談会

【第2回】「歌唱指導における音楽表現の工夫」

『私、困っています』音楽科指導のお悩み相談会

【第3回】「鑑賞指導のポイント」

「音楽科におけるペーパーテストの工夫と限界」

【第4回】「やってみよう！創作・音楽づくり」

【第5回】「分かる！楽しい！授業で使える効果的なプレゼンテーション」



例えば第4回では・・・

「旋律・音楽づくり」の模擬授業

PowerPoint 資料で、旋律づくりのポイントを学び、旋律づくりに実際に挑戦しました。絵本「おかしな おかし」の中からことばを選び、言葉の抑揚やリズム、言葉のイメージを生かして、旋律を付ける活動をしました。リコーダーや鍵盤ハーモニカで、つくった旋律を吹き試したり、受講者同士で聴き合ったりしながら、楽しく充実した活動となりました。



山田礼教諭（鍋島小）による模擬授業

～参加者の声～

「中学校の先生とも気軽に交流でき、音楽科の授業の基本的なことを学ぶことができるので、毎回楽しみにしています。」（小学校教諭）

「学校では、音楽担当が一人だけで、不安なことが多かったのですが、ここに来ることで、これからの音楽の授業をどのように進めればよいかということのヒントをもらうことができ、とても勉強になっています。」（中学校教諭）

○今後の予定

【第6回】「避けては通れない！ 評価の問題について考える」 2月20日（土）

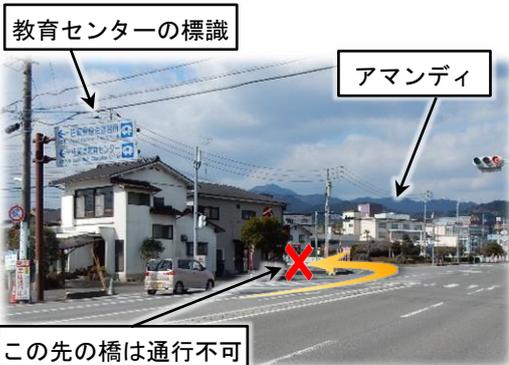
【第7回】「音楽の授業 新学期に向けて、やっておきたいこと」 3月19日（土）

※いずれも教育センターでの実施、14:00～16:30の2時間半の予定です。

☞申し込み・お問い合わせ：中学校音楽科担当 釋 まで（0952-62-5238）



「惣座橋」通行止め 佐賀市以东からお越しの方は特にご注意ください！



国道 263 号「惣座」交差点（橋の東側入口）

☞迂回路の詳細はこちら：<http://www.saga-ed.jp/top/pdf/souzabashikouji.pdf>

佐賀大和 I C 近くの「惣座橋」の改修工事のため、来所されるまでに通行止めの箇所が発生しています。惣座橋は「佐賀大和温泉ホテル Amandi（アマンディ）」そばの橋で、来所の際によく使用されています。

4月28日（木）まで通行止めの予定ですので、佐賀市以东からお越しの方や佐賀大和 I C を利用される方は、事前に Web で迂回路をご確認ください。

まだまだ寒い日が続きますので、早朝の道路凍結にもご注意ください！



1月25日（月）には、教育センターでは30cmほど積雪がありました。

「教育センターまでのアクセス」に関することは・・・総務課へ 0952-62-5211（代表）